

下諏訪町創造チャレンジ事業 活動紹介 第3弾 熊野神社周辺に於ける文化財と文化財を結ぶ古道の再生



町では、住民による自主的・主体的に取り組む公益事業に対して支援をしています。クローズアップしむすわでは、これまでに実施された事業の取組を紹介しています。事業については下諏訪町 総務課 企画係（電話27-1111内線258）までご連絡ください。



第7区にある熊野神社本殿と東山田行屋。2つの町文化財を結ぶ古道を再生するための事業です。平成30年度は、町道熊野神社参道線横の道路拡張事業を行いました。参道入口の脇にあるコンクリート壁を撤去し、幅5m、長さ25mの道を作りました。また、参道中腹にある約100坪の土地を整備して駐車スペースも確保しました。



申請者：第7区区長
 支援額：70万円（平成30年度）
 支援期間：平成30年度～令和元年度

防災士 シェイクアウト!

防災ネットワークしむすわだより vol.8

シェイクアウト(Shake Out)とは？

「地震を吹き飛ばせ」といった意味の造語。アメリカ合衆国で始まった地震防災訓練。「Drop（まず低くしゃがむ）」「Cover（頭を守るかくれる）」「Hold On（動かない、待つ）」のシンプルな訓練。

●第8区の活動をご紹介します●

第8区支部は、現在5名の防災士で構成されており、平成30年度に作成した「地区防災計画」は、自主防災会の皆さんと一緒に関わらせていただきました。

ここでは第8区自主防災会の紹介をしたいと思います。

自主防災会は、昭和56年11月の区民総会において区の任意団体として発足。区民からの会費・寄付と、県助成金を基に、機材倉庫の設置と併せて、可搬ポンプ等を購入し東明公園に設置しました。平成元年には区の公選団体として、会長以下三役は区民の選挙において毎年改選し、正副区長、町内会長、区議会議員等の現役の関係者に、災害無線機取扱資格者、保健補導役員、前年の隣組班長等の経験者が加わり、全区民対象の防災訓練を毎年行っております。

多くの区民が防災訓練に関わって、防災意識は高まっておりますが、今夏の夜間集中豪雨に見られるような有事に備えた、更なる「土のう」の準備と「備蓄土のう」の劣化によるメンテナンス、加えて「夜間避難訓練や様々な世代を交えた宿泊体験訓練」等の実施が重要ではないかと感じております。

第8区防災ネットワークしむすわ 支部長 中村 文人



自主防災会役員・班長会（R1.8.23）

今月の防災豆知識

土砂災害の前兆現象

以下の①～⑤のような状況になっていた場合には直ちに安全な場所に避難してください。
 ①崖や地面にひび割れができていたり、崖や斜面から水が湧き出る。②井戸や川の水がにごる、湧き水が止まったりにごる。③小石がバラバラ落ちてきたり、地鳴りや山鳴りがする。④降雨が続くのに川の水位が下がる。⑤樹木が傾く、立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる。



あなたがスーパーでの買い物中に大地震に見舞われた場合の正しい行動は？

- ①買い物かごをかぶってその場にうずくまる。
- ②非常口から逃げる。
- ③コンクリートの柱の近くに避難する。



防災訓練・応急手当講習（R1.9.1）

☆先月のクイズの答え：②：風速15～20m

お気軽に何でもご相談ください。

防災ネットワークしむすわ 事務局 電話28-2231



無駄のないリフォーム計画を!!

現在のお住まいを、終の住処としてお考えの方

今後、同居をお考えの方 など

お気軽にフリーダイヤルまでご連絡ください

ご家族の要望が整理できる資料をセットで無料進呈中、専門技術者をご相談にも対応いたします。



無料進呈



長野事業所 / 〒399-0014 長野県松本市平田東2-19-3 クレアー1階
 午前9時～午後6時（土・日・祝も受け付けております）

0120-456-204

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

10月1日現在 人口 19,932人（男 9,641人・女 10,291人） 世帯数 8,830世帯 ※住民基本台帳数値
 下諏訪町ホームページ <http://www.town.shimosuwa.lg.jp> 古紙100%の再生紙を使用しています

印刷/オノウエ印刷